

Herb Magic

— 24th —

Owners Seminar

2021.11

美容業界 コロナ禍での課題・今後の価値観

- 2020年度理美容市場 前年比94%。美容への年間投資額、時間が減少。
- 在宅増で巣ごもり消費、自宅ケアニーズ・衛生意識の高まり、店販品好調。
- 現場での商品説明、カウンセリング、体験・体感の機会減少。
 - ➔ オンラインやSNSでの対応・決定が増加傾向
- 自己実現欲、価値観の多様化、TPOでサロンを使い分け。
- ECの導入・提案が加速 ➔ 店舗外での顧客との接点や提案機会を創出



考え方と方向性

- 顧客との接点作り、信頼関係構築への支援
- 新規顧客創造と顧客定着率向上への貢献
- 新ツール積極活用での戦略的展開

直近対応指針

近未来提唱 & アンサー出し

～ 多様性に向き合い、多彩にアプローチ ～

HM 今後の新展開指針

- MIAN体系下でもHM=企業理念“健康美の具現化”のフラッグシップブランドとしての位置づけ
- 処方・機能性で弊社最高レベルの商材、“予防美容”の明確な打ち出し
- 商品体系とセミナー体系の見直し・再構築 ➔ 分かり易さ、洗練さUP
- セミナー・発信・フォロー活動に於けるデジタル手法での積極展開

具体的取り組み

【営業政策】

関係構築・強化への多面的アプローチ

- 新ツール & プロデュース力 ➔ MIANファンサロン作り
- 顧客定着率UPへの取り組み
- 売上活性への取り組み

ブランド浸透への多面的アプローチ

- 理念訴求 & 落とし込みの徹底
- セミナー・イベント・特別企画等から多角的アプローチ

【商品開発】

現場に即した開発と営業展開

- 商品基軸でのメニュー提案・コト売り訴求
- 単品でのメニュー提案・アイテム提案だけでなく、「商品」「ツール」「教育」を連動させたシステム提案
- 明確な訴求性、高品質・機能性 + 独自性・斬新・ワクワク感 ➔ 高付加価値 & 高リピート性

【発信・教育】

セミナー体系の見直し & 開催手法の多様化

- レベルや目的に応じた体系の明確化 + 訴求テーマの多様化
- 弊社スタジオでの開催、各拠点での同時リモート配信
- リモートセミナー、フォローの積極展開

「オンライン相談室」の開設・運営

YouTube動画セミナー 定期的・積極的発信

2022年 ハーブマジック今後の活動指針

教育部門

— 「カレッジ」・「セミナー」・「研究塾」の3本柱でサポート —

カレッジ

＜開催目的＞ 理論・哲学・関連知識の強化で「判定力・施術力」の充実化

- 全国5拠点開催（札幌・仙台・東京スタジオ・大阪スタジオ・福岡スタジオ）
- 各拠点で開催（計21回）
- 内容の見直し（1日目 基礎理論主体、2日目 解説と実習へ）



1日講習会・セミナー

＜開催目的＞ HM導入後のサロン様の不安解消

- HMスタッフによる「基礎コース」・「応用コース」の2段階で講習会を予定
- 状況に応じてリモート（YouTube・ZOOM）対応を採用
- 外部講師による健康セミナー、講習会の開催検討
- HM製品体験会



研究塾

＜開催目的＞ 毎回テーマを決め、研究の視点からサロン様に役立つ情報を提供
サロン様で得られた検証結果に基づき、想定できる生化学理論や検証データ等を発信

- 身体全体をとらえた「予防美容」「免疫力」「東洋医学の考え方」を中心に内容を充実
- HM研究スタッフによるリモート講習（Zoom）
- 2～3か月に一度の開催を検討（計4回）



※講習日程の詳細は別紙＜Herb Magic 講習日程2022＞をご覧ください。

営業部門

— 幅広い商品アイテムのご提案、及び全国HM専門店づくりを強化 —

販売促進

- 年2回のナショナルキャンペーン及び、季節ごとに強化商品を設定したキャンペーンを行い、訴求点の明確化やメニューの稼働率向上へ
- パンフレット等のアナログツールをデジタル化、LINE公式アカウントやWEB、POPをさらに充実



代理店セールス様勉強会

＜開催目的＞ 代理店セールス様へ、HMの思いや哲学をより理解していただく

- 意欲的なセールス様を募集し、代理店セールス様向け講習会を開催予定
会場予定：東日本エリア：東京スタジオ、西日本エリア：本社スタジオ（リアルもしくはリモート）

開発部門

商品開発

1. 安心安全な製品づくり

- 様々なリスク管理、国内外の安全情報や最新知見を集約し、成分の安全性に向けた活動
- お客様に安心してご使用いただくための検証活動

2. 未来の新製品提案（デッサン研究）

- お客様の声を製品づくりに活かし、デッサン研究を通じた提案



3. 商品機能の裏付け

- サロン様における様々な事象をもとに、生化学的な視点での分析と発信